



交通安全市民会議 ニュース



今年度も
引き続き
実施します！

～ 歩行者からのアプローチ ～

とまってくれて
ありがとう 運動

ドライバーとアイコンタクトして
安全に道路を横断しよう！

ハンド・
アップ



アイコンタクト



歩行者
優先

+ プラス

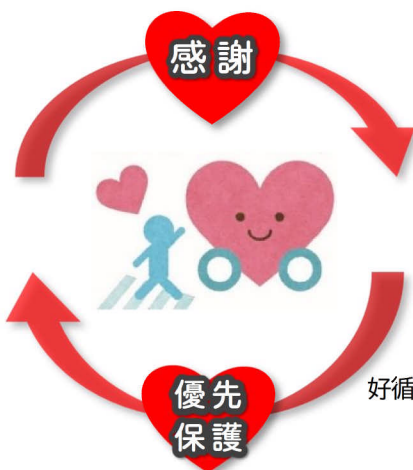
“おじぎ”などで感謝の気持ちを伝えよう！

＼ありがとう／



感謝

＼次もとまろう／



モラルが高く、交通事故の少ない豊田市を目標に、
横断歩道での歩行者優先を徹底しましょう

運動説明動画
(豊田市公式 YouTube)





交通安全市民会議 ニュース

GW 明けはこどもの交通事故に注意!!

4月から新学期や新生活が始まり、5月はそんな新しい環境に慣れ、気が緩む時期だと思います。この時期に気をつけなくてはならないのがこどもの交通事故です。

大人の方に気を付けてほしいこと

- こどもの急な飛び出しに備え減速しましょう
(学校・こども園等の周辺や通学路・住宅街等)
- 横断歩道に歩行者がいたら止まりましょう
- こどもたちに交通ルール遵守の手本を示しましょう

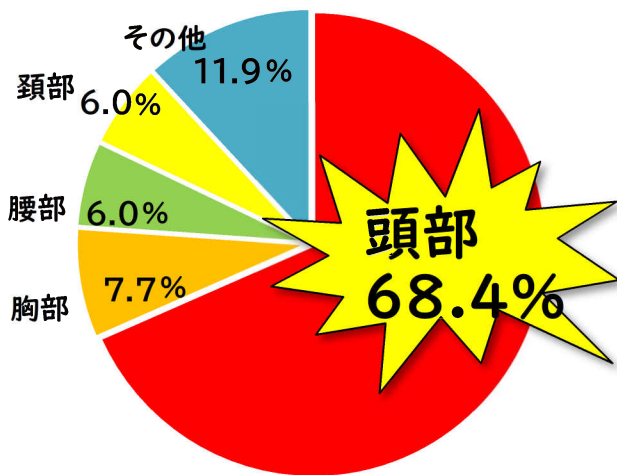
お子さんに気を付けてほしいこと

- 道路には飛び出しません
- 道路を横断する時は、右左右を見て、車が止まったことを確認してから手をあげて渡りましょう
- 信号が青でも車が来ていないか必ず確認しましょう

令和5年
4月1日
から

自転車を利用する際の「ヘルメット着用」が
道路交通法にて努力義務化され1年が経過
みなさんはヘルメットをかぶっていますか？

愛知県内自転車死者の負傷主部位構成率
(令和元年～令和5年 愛知県警統計資料)



事故に遭った時のヘルメット非着用の致死率は、ヘルメット着用の **1.7倍** です。

自転車に乗るすべての人は、
必ずヘルメットを着用しましょう

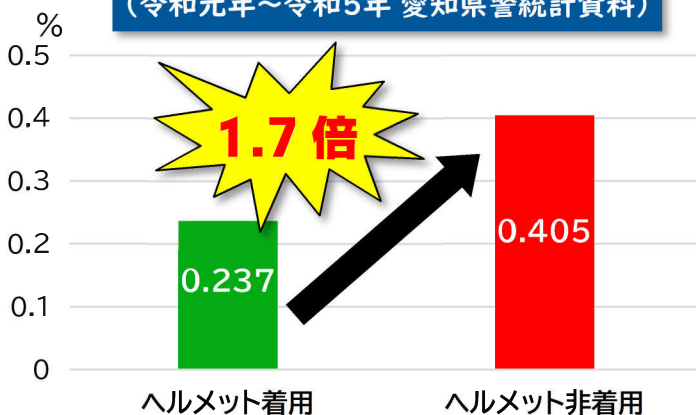
ヘルメットを着用しないと

キケン

自転車交通死亡事故で最も多い致命傷は「**頭部**」
で、全体の **約7割** を占めています。



自転車用ヘルメット着用状況別致死率
(令和元年～令和5年 愛知県警統計資料)





雨が降る日は事故が多発！

事故防止には車のチェック&メンテナンスが大切です



雨の日は視界が悪化し、「追突事故」や「歩行者や自転車に接触する事故」、水たまりによる「スリップ事故」など交通事故が多発します。雨の日は、「速度を落とす」、「車間距離をあげる」、「ハンドルをしっかり持つ」など運転の心構えが重要ですが、
事故防止のために、運転前に車のチェックとメンテナンスをしておくことも大切です。

古いワイパーを交換して視界を良好に！

ワイパーのゴムやブレードが劣化していないかチェックしましょう。



交換するタイミングは、ワイパーを動かしたときに次のような症状が出たときです。

- ・スジ状の線が残る
- ・ビビビという音がする
- ・拭きムラがでる
- ・水がにじんで残る

窓ガラス、サイドミラーの汚れを取ろう！

ガラスやサイドミラーはカーシャンプーなどで油膜の汚れを取り除き、それぞれ専用のコーティングを塗布すると、水をはじき良好な視界を保つことができます。

雨が降ると油膜がつきやすくなるので、こまめにお手入れをしましょう。

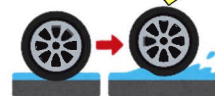


タイヤの摩耗をチェックしよう！

タイヤが摩耗することで、「スリップ事故」や「※ハイドロプレーニング現象」が起こりやすくなります。タイヤの溝が4割ほど減っていたら交換の目安です。



※ハイドロプレーニング現象…水たまりを走行中に起きる現象で、タイヤと路面の間に水が入ることで車がアイススケートのように滑ってハンドルやブレーキが効かなくなること



短時間の大雨の際はアンダーパスの冠水に注意！

道路や鉄道などと立体的に交差している道路で、前後に比べて道路の高さが局部的に低くなっている区間(アンダーパス部など)は、地形的に特に雨水が集中しやすくなっています。

通常の降雨では支障ありませんが、局地的な短時間の大雨により雨水が急激に集中すると、一時的に道路が冠水し通行に支障をきたす恐れがあります。冠水事故を防止するため、大雨時の冠水情報を表示する「冠水警報装置(情報板)」や水深を示す「路面表示」などを確認し、冠水時には必ず迂回してください。

(愛知県 HP より抜粋)



冠水警報装置
(情報板)



冠水5cmで「通行注意」



冠水10~15cmで「通行止」

迂回しよう！





交通安全市民会議 ニュース



絶対に

飲酒運転根絶！

しない・させない・許さない！

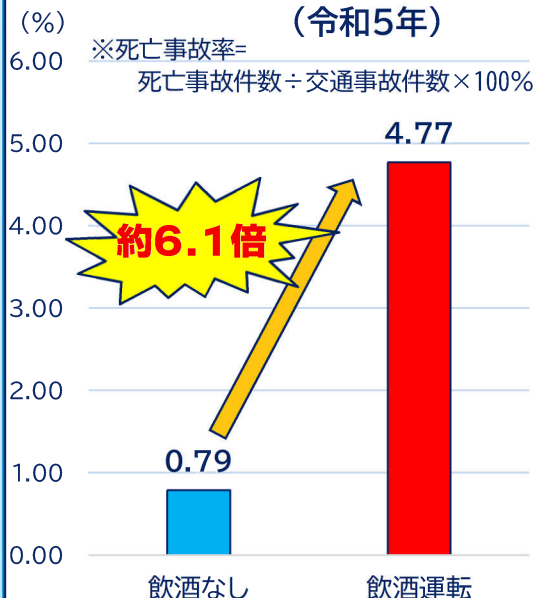


飲酒運転に対する罰則が強化されて久しいですが、いまだに飲酒運転による交通事故は後を絶ちません。飲酒運転は極めて悪質・危険な犯罪です。

一人ひとりが飲酒運転を「しない」「させない」という強い意志を持ち、豊田市から飲酒運転を根絶させましょう！

(警察庁HPより)

全国死亡事故率比較 (令和5年)



自転車・特定原動機付自転車も

飲酒運転は禁止されています。



「車両等の運転手」だけでなく、
「車両等を提供した人」、
「酒類を提供した人」又は
「同乗した人」にも 罰則 があります。



お酒を飲むときは、電車やバスなどの
公共交通機関 を利用しましょう。



「ハンドルキーパー運動」



自動車で仲間と飲食店へ行くときは、
お酒を飲まないハンドルキーパーが、
飲んだ人を家まで送るようにしましょう。

飲酒などで自動車の運転ができなくなった
ときは、
自動車運転代行サービス
を利用しましょう。



「飲酒運転根絶 BOX」 (愛知県警 HP)

詳しくは
コチラ

悪質な飲酒運転を根絶するため、飲酒運転に
関する情報や、飲酒運転を根絶するための
アイデアを募集しています。



交通安全市民会議 ニュース



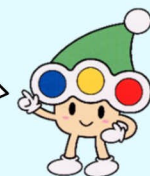
今年も
猛暑

暑い時期に多発する、
漫然運転(ぼんやり運転)による事故を防ごう!



漫然運転をすると、
▼信号・標識を見落とす
▼歩行者の発見が遅れる
▼スピード違反をするおそれ
など、大変危険です!

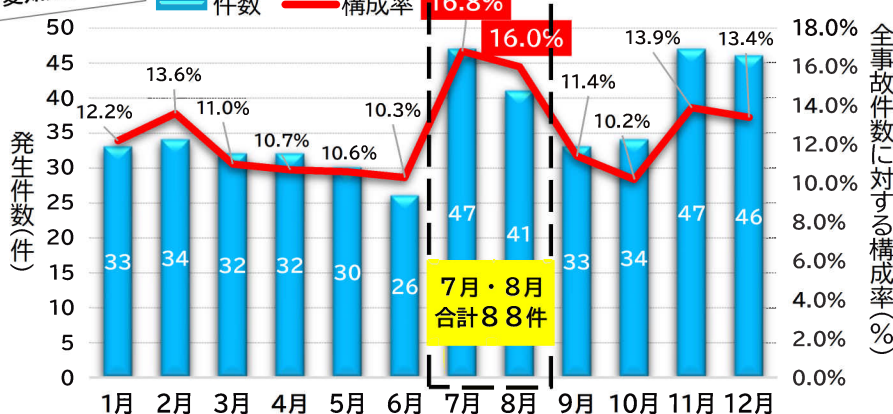
気温が高いだけでも、
体力を消耗します。
夏バテや寝苦しい環境で
の睡眠不足から、漫然運転
につながる恐れがあります。



愛知県内
過去5年
(R元年~5年)
愛知県警資料

《月別 漫然運転(ぼんやり運転)の発生状況※》

※一般原付以上の第一当事者(死亡・重傷事故)のうち、
事故の人的要因が漫然運転



漫然運転とは・・・

ぼんやりしたり、考え事をするこ
によって、危険を見落としてしまう
状態の運転のこと。

(内在的前方不注意)

7・8月(88件)の
漫然運転による事故
類型別上位3位



追突 26件(29.5%)
車両単独 18件(20.5%)
出合頭 16件(18.2%)



体調管理

十分な睡眠



こまめな休憩



夏を健やかに過ごし、

漫然運転を防ぎましょう

車内温度を快適に



時間と気持ちに
余裕を



車内での熱中症・脱水症状に注意!

お盆や連休は、高速道路などで渋滞が発生し、
普段よりも長い時間、車内で過ごす機会も増えるでしょう。
実は涼しい車内でも、水分をとらない、直射日光があたる、
エアコンの風により汗が蒸発し体の水分が奪われる、などの
理由で熱中症・脱水症状になるおそれがあります。



車内にいる時も、水分をこまめにとることを心がけ
ましょう。サンシェードを利用するなど、直射日光が
できるだけあたらないよう工夫しましょう。

短時間でも車内に子どもや高齢者、ペット
を残さないようにしましょう。





交通安全市民会議 ニュース

愛知県内

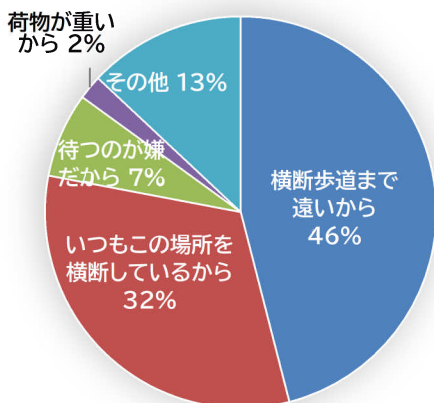
高齢者の道路横断中の交通事故が多発しています！

愛知県内で令和6年1月から7月までの人身事故で亡くなった人は76人、そのうち歩行者は4割の32人でした。亡くなった歩行者のうち高齢者は25人と歩行者死者の約8割を占めています。

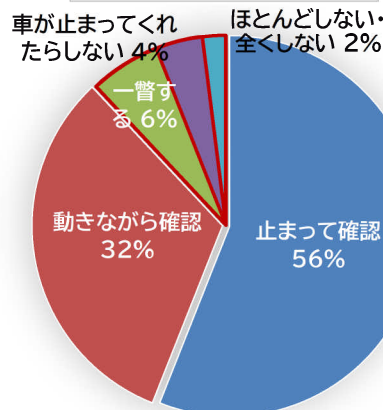
【横断歩道以外を横断する高齢者を対象に意識調査を実施】

愛知県警は、令和6年6月～7月にかけて、設楽、田原、中部空港署をのぞく県内42署管内の中央分離帯や中央線がある道路の横断歩道から50メートル以内の場所で、620人の高齢者に意識調査を行いました。

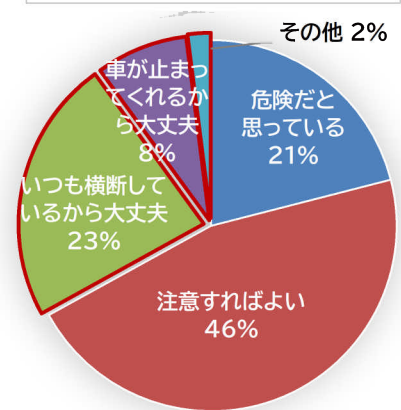
横断歩道を利用しない理由は？



安全確認の方法は？



横断時の危険性の認識は？



横断歩道以外を横断する 高齢者の実態

上記の結果から、横断時に

- しっかりと安全確認をしない・・・1割強
- 横断時の危険性を感じていない・・・3割強の方がいることがわかりました。

高齢者の行動特性

- 歩行速度がゆっくりになり
成人男性の約3分の2程度に低下する
(1秒で1m程度)
- 認知判断能力が低下する
視野が狭くなり、周辺の状況を読み取る機能が低下
車の速度や車との距離を見誤るリスクが増加

高齢者の実態と行動特性から、高齢者が横断歩道以外を横断する場合、自動車等と衝突する危険性が高いことがわかります。このほかにも「横断禁止場所の横断」、「信号無視」、「斜め横断」、車両の「直前直後の横断」などの乱横断は非常に危険です。

「道路を横断する時は」

- 近くの横断歩道を利用しましょう。
- 横断前は必ず左右の安全確認をしましょう。
- 横断歩道利用中も、通行車両に注意しましょう。

「ドライバーの方へ」

- ◆運転中に歩行者を見かけたら、その動きに注意を払い、スピードを落として走行しましょう。
- ◆横断歩道では、歩行者優先を徹底しましょう。



交通安全市民会議 ニュース



学ぼう！ 自転車の 通行ルール

豊田市内の道路において、自転車の通行位置を示す路面標示が増えています。皆さんはその意味をご存じでしょうか？

自転車に乗る人も乗らない人も、自転車利用のルールを知って、ともに快適で安全な交通環境をつくっていきましょう！

自転車の通行位置を表すさまざまな路面標示など

通行の基本

自転車は原則車道の左側を通行します。

歩道にこの標識がある場合

歩道を通行できる歩道では、車道寄りを徐行しなければならない



普通自転車専用通行帯※がある場合

※道路標示などで通行区分が指定された部分
普通自転車専用通行帯を通行しなければならない



「普通自転車専用通行帯」は、通行方向の車道の左端を一方通行します。

※運転者が13歳未満の者、70歳以上の者、車道通行に支障がある身体障がい者の場合、また、道路の状況などにより、いずれの場合においても歩道を通行することができます。

歩道がない場合

道路の左端に寄って通行



歩道がある場合

車道の左端を通行



矢羽根型路面表示
自転車の通行位置・方向を明示したもので、車を運転する人に自転車の通行位置を知らせる役割も。

自転車道※がある場合

※縁石などで明確に区分された部分

自転車道を通行しなければならない



「自転車道」は、区画内で左側通行をします。



自転車を利用する時は、ヘルメットを着用しましょう。
「自転車乗車用ヘルメット購入費補助金」をご活用ください。

くわしくはコチラ(豊田市HP) ⇒





交通安全市民会議 ニュース



令和6年11月1日 道路交通法の改正により



自転車の危険な運転に 新しく罰則が整備されました

運転中の ながらスマホ



スマートフォンなどを手で保持して、自転車に乗りながら通話する行為、画面を注視する行為が新たに禁止され、罰則の対象となりました。

※停止中の操作は対象外

違反者は、

6月以下の懲役または10万円以下の罰金

交通の危険を生じさせた場合、

1年以下の懲役または30万円以下の罰金

「**運転中のながらスマホ**」、「**酒気帯び運転**」は
自転車運転者講習制度の対象になる、
危険行為です！

酒気帯び運転 および ほう助



自転車の酒気帯び運転のほか、酒類の提供や同乗・自転車の提供に対して新たに罰則が整備されました。

違反者は、

3年以下の懲役または50万円以下の罰金

【参考】酒酔い運転

罰則：5年以下の懲役または100万円以下の罰金

自転車の提供者は、

3年以下の懲役または50万円以下の罰金

酒類の提供者・同乗者は、

2年以下の懲役または30万円以下の罰金

自転車運転者講習制度 とは…

自転車の運転に関し、交通の危険を生じさせるおそれのある一定の違反(信号無視、指定場所一時不停止、遮断踏切立入り、安全運転義務違反、通行区分違反など)を反復して行った者に対する講習制度です。受講命令違反は、5万円以下の罰金が科せられます。



ルールを守り、安全に自転車を利用しましょう！

交通安全教室などに
ご活用ください。

《啓発動画》



とまってくれて
ありがとう



「とまってくれてありがとう」
ラリー編 動画
(ラリージャパンとコラボ)



「とまってくれてありがとう」
市長メッセージ動画



「命を守るヘルメット」
市長メッセージ動画



交通安全市民会議 ニュース



豊田市内『交通死亡事故多発非常事態宣言』発令中

豊田市内で**11月4日**と**11月6日**に、立て続けに**2人**の尊い命が交通事故の犠牲となりました。これを受けて豊田市長は、『交通死亡事故多発非常事態宣言』を発令しました。【発令期間11月6日(水)～12月31日(火)】

年末は日没時刻が早くなり、夕暮れ時の交通事故が多発する時期です。ドライバーは早めのライトオン(12月は午後4時)、歩行者は反射材を利用するなど、安全行動を心掛けましょう。また、年末は業務時間中の交通事故が増加する傾向にあります。時間にゆとりをもって体調管理に努め、事故を未然に防ぎましょう。

12月は...



クリスマスだ

飲酒運転根絶強調月間 だ！

忘年会だ

運転するなら酒を飲まない**飲むなら乗らない**運転代行サービスを利用する

酒を飲んだら**運転しない**
(自転車も×)

私は飲みます

私は運転します

ハンドルキーパーを決めて、
仲間を家まで送り届ける

運転する人に酒をすすめない

運転しません！

飲みません！

泥酔した人をできるだけ
一人にさせない

酒を飲んだ人に運転させない**乗るなら飲まない**

(路上で倒れて車と接触する恐れ)



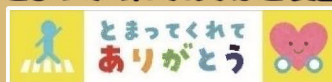
お酒を飲む機会が増える時期です。飲む前に「飲む」か「乗る」かを仲間と確認し合い、飲酒運転をしない・させないようにしましょう！

《 啓 発 動 画 》

市長の熱いメッセージを
公開中です！



←「とまってくれてありがとう運動」



←「命を守るヘルメット」





交通安全市民会議 ニュース



あけましておめでとうございます

今年も交通事故防止に向けた啓発活動等を行ってまいります。
皆様も、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします！



令和6年（1月1日～12月31日）交通事故死者数

愛知県内 141人（うち、高齢者 77人） 昨年比 -4人
豊田市内 6人（うち、高齢者 3人） 昨年比 -3人

昨年よりも減少しましたが、
まだまだワースト上位です。

全国 **ワースト 2 位**

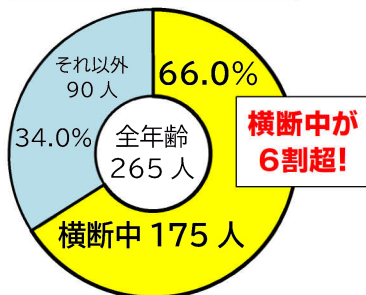
県内 **ワースト 3 位**※

※名古屋市を除く

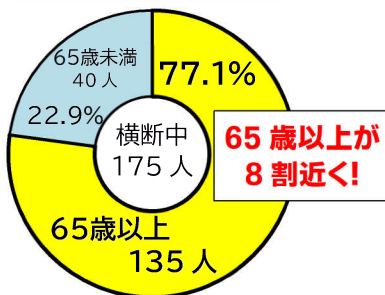
歩行者横断中の事故防止

令和元年～令和5年に愛知県内で発生した、歩行者が亡くなった事故の特徴

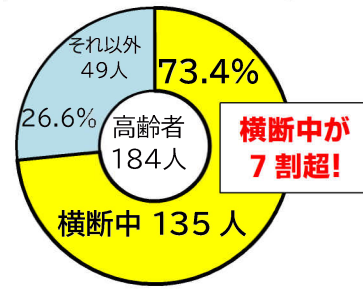
歩行者死者事故類型別
全年齢



横断中の歩行者死者
年齢別



歩行者死者事故類型別
高齢者



※「それ以外」とは、背面・対面通行中、路上横臥、作業中など



特徴

歩行者死者(全年齢)の **6割以上**が道路を**横断中**
横断中の歩行者死者の**約8割**が**高齢者**
歩行者死者(**高齢者**)の**7割以上**が道路を**横断中**

さらに

「横断中(全年齢)」の**半数以上**が**横断歩道以外の場所**を横断
高齢者が道路を横断するのにかかる時間は、一般成人の**約1.5倍**
高齢者の**7割以上**※の方が、**道路の横断に危険を感じていない**

(※愛知県警による高齢者への意識調査結果より)

道路を安全に
渡るために



少し遠回りでも、横断歩道を利用しましょう

横断前と横断中に2度、安全確認をしましょう

《市長メッセージ動画》 市長の熱いメッセージを絶賛公開中！

「とまってくれて
ありがとう運動」



「命を守る
ヘルメット」



みてね！





交通安全市民会議 ニュース



「ぴかっとわたるくん」をご存じですか？



「ぴかっとわたるくん」とは？



信号機のない横断歩道で、ドライバーに横断者の存在を知らせる装置です。横断者がボタンを押すと「注意」「歩行者」などの文字が表示されるとともにLED灯が点滅します。



ぴかっとわたるくんの使い方

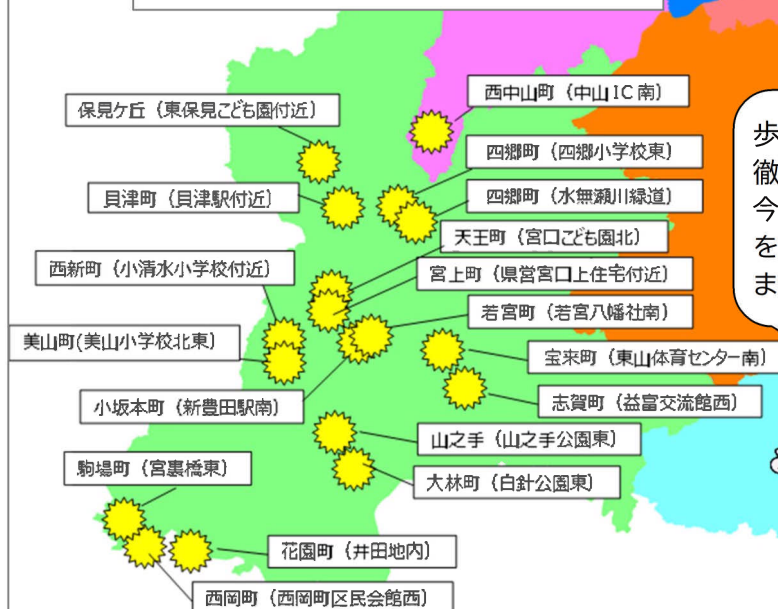
- ① ボタンを押して、渡る意思を示す。
- ② 左右の安全を確認める。
- ③ とまってくれたドライバーに「ありがとう」の気持ちを伝え、安全を確認して渡る。



注意 この装置は信号機ではありません。車両が停止したことを必ず確認してから横断しましょう。

「ぴかっとわたるくん」は 市内に 18 か所あります！（令和7年1月現在）

ぴかっとわたるくんの設置場所



歩行者優先を徹底するため、今後も設置場所を増やしていきます！



歩行者・自転車のみなさんは、車両が確実に停止したことを確認してから横断歩道を渡っていただくようお願いします。

ドライバーは、横断歩道で歩行者を見かけたら必ず止まりましょう！



《市長メッセージ動画》 市長の熱いメッセージを絶賛公開中！

「とまってくれて
ありがとう運動」



「命を守る
ヘルメット」



＼みてね！／



令和7年3月発行

3月号

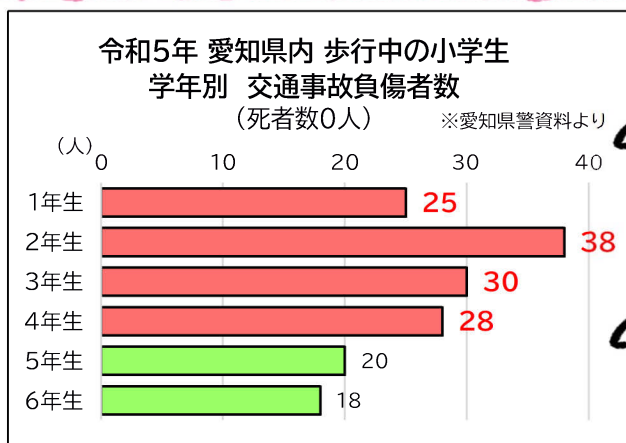
交通安全市民会議 ニュース



新・小学1年生は4月に『ひとり歩きデビュー』！

小学校入学を控えたこどもたちは今、期待に胸を膨らませながら、4月になるのを待ち遠しく思っているでしょう。小学校に入学すると、いつも一緒だった大人の手を離れ、1人で外出する機会がぐんと増えます。こどもたちを交通事故から守るため、入学前に交通ルールを教えましょう！

小学生の歩行中事故の実態



令和5年中、歩行中の事故が多かったのは1～4年生です。
(5, 6年生は自転車乗車中の事故が多発)

事故の主な原因※は、多い順に、「横断方法が悪い」「道路で遊んでいた」「飛び出し」です。
※法令違反は全体の3割

道路を渡るときは、
横断歩道を利用しましょう！



事故を防ぐために大人ができること

正しい横断の仕方、道路で遊ぶことの危険をしっかりと教えましょう。こどもと一緒に通学路やよく通る道を歩き、見通しが悪い場所や危険な箇所をこどもの目線で確認してみましょう。何度も繰り返し教えることが大切です。

ドライバーは、こどもを見かけたら減速し、いつでも止まれる心構えを。住宅街では必ず徐行しましょう。

信号が青でも渡る前に左右をよく確認して、車が止まってから渡りましょう。
交差点では、右左折の車やバイクにも注意。



見通しの悪い交差点、車両の直前直後の横断には十分注意。
道路や駐車場で遊ばない。



信号のない横断歩道では、必ず止まってドライバーに渡る意思を示し、車が止まったことを確認してから渡りましょう。
渡っているときも左右に注意。